



2019年9月18日

各 位

会 社 名 日本アジア投資株式会社
代表者の役職名 代表取締役社長 下村 哲朗
(コード番号 8518 東証一部)
問 合 先 執行役員 岸本 謙司
T E L 03(3259)8518

Integral Geometry Science
投資先企業の株式会社Integral Geometry Scienceが

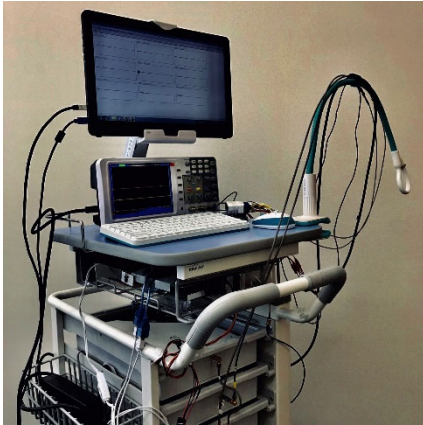
世界初マイクロ波マンモグラフィのプロトタイプ機を開発

～高濃度乳房においても早期発見・被曝しない・痛くない画像化システム～

この度、日本アジア投資株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：下村 哲朗、以下「当社」）が投資をしている、神戸大学発スタートアップ企業の株式会社 Integral Geometry Science（Integral Geometry Science、本社：兵庫県神戸市、CEO：木村 憲明、以下「IGS」）は、乳がん検診を革新する世界初の画像化システム「マイクロ波マンモグラフィ」のプロトタイプ機の研究開発結果と、今後の実用化と普及に向けた研究計画について、2019年9月13日に説明会を開催し発表しましたのでお知らせいたします。

現在のX線マンモグラフィによる乳がん検診は、35歳～49歳のアジア人の約8割が該当する高濃度乳房に適用することが困難であることが判明し、また、X線マンモグラフィの代替である超音波エコーなど超音波関連技術には、画像のコントラスト比が低いという原理的な課題が存在しています。

神戸大学数理データサイエンスセンターの木村建次郎博士およびIGSの木村憲明博士CEOは、世界で初めて応用数学上の未解決問題である「波動散乱の逆問題」を解析的に解くことに成功し、日本医療研究開発機構（AMED）医療分野研究成果展開事業（先端計測分析技術・機器開発プログラム）を通じて、マイクロ波マンモグラフィのプロトタイプ機を開発しました。既に日米欧中9か国で基本特許が成立しており、第一回日本医療研究開発大賞 AMED 理事長賞を受賞し総理官邸にて表彰されました。今年4月には厚生労働省から「先駆け審査指定制度」の対象品目に指定され、承認審査期間を半減（12か月から6か月へ）されることになっています。2022年までの実用化を目指します。これまでに行った臨床研究では、高濃度乳房を含むすべてのタイプの乳房で高い乳がん検出感度を有することが示されており、高い再現性があるだけでなく、無痛、無被曝など多くの利点が存在しています。



「マイクロ波マンモグラフィ」プロトタイプ機

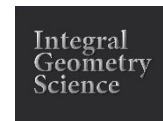


説明会の様子

IGS は、今般協力企業と資本提携を行い、治験や装置の製造を開始し世界的な事業展開を加速する計画であり、出資企業や団体と連携して「マイクロ波マンモグラフィ」の全世界での早期普及を目指しています。当社は、今後も株主として、IGS の事業活動を支援してまいります。

【株式会社 Integral Geometry Science 会社概要】

所在地 神戸市中央区熊内町 6 丁目 4 番 1 号
 熊内山本ハウス 1 0 3 号
 CEO 木村 憲明
 設立 2012 年 4 月
 資本金 10 億 8 千万円 (準備金 10 億 7500 万円)
 URL <http://ig-instrum.co.jp/>



【日本アジア投資株式会社 会社概要】

所在地 東京都千代田区神田錦町三丁目 11 番地
 代表取締役社長 下村 哲朗
 設立 1981 年 7 月
 資本金 54 億 2 千 6 百万円
 URL <http://www.jaic-vc.co.jp/>



以上

【お問い合わせ先】

日本アジア投資株式会社 管理グループ 丸山 (Tel 03-3259-8527)